



土木学会コンサルタント委員会

地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委

[ホーム](#)

「地域における社会資本整備への官民の連携・協働のあり方」に関するアンケート

投稿者:08429nakazima 投稿日時:火, 2011-08-09 13:15

土木学会の会員の皆様および委員会に参加されている皆様へ

土木学会コンサルタント委員会
地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委員会
小委員長 田中努

WEBアンケート「地域における社会資本整備への官民の連携・協働のあり方」へのご協力をお願い

わが国は、長期にわたる経済の停滞、人口減少社会への移行、国際競争力の低下、中央と地方の間の格差問題などが進行する中で、地域の主体性を重視した社会資本の検討・整備・活用(以下、社会資本整備と略す)が求められています。この度の東日本大震災からの復興を契機に、地域主体の事業展開が更に加速すると思われれます。

今後、地域における社会資本整備への官民の土木技術者の連携・協働のあり方については、公益法人である土木学会としても検討すべき重要な課題と考えられます。そこで、土木学会会員と委員会活動に参加されている方々のご意見を伺いたく、WEBアンケート調査を開始いたしましたので、ご多忙とは存じますが、少々お時間をいただき、ご回答をお願いいたします。

- ・設問は全部で13問です。回答後、末尾の「送信」ボタンを押してください。
- ・回答に、画面左端の「ユーザ名」や「パスワード」の入力は不要です。
- ・既に回答していただいた方々の回答集計を参照することができます。

A. 社会資本整備を取り巻く環境について

1)「地域におけるこれからの社会資本整備は、国に代わり地域が主体的な事業展開を行い、民間のノウハウや技術力を活用するなど、新たな手法や仕組みが必要である」、このような問題提起に対してどのように思いますか? *

- そう思う
- そう思わない
- どちらでもない
- 知らない/分からない

意見記入欄:

2)地域におけるこれからの社会資本整備において、重要になるテーマは何だと考えますか?(3つまで): *

- 少子高齢化に伴う社会資本に対するニーズの変化
- 首都圏と地方圏の地域格差の是正
- 財政難による社会資本整備予算削減幅の拡大
- 民間資金及び民間手法の導入
- 低炭素社会の実現や再生エネルギーの開発
- 東日本震災からの復興を契機とする地域主体の事業展開
- 知らない/分からない

意見記入欄:

3) 地域における社会資本整備の妨げになっていることは何だと考えますか？ (3つまで): *

- 事業の細分化による継続性や一貫性の不足
- 価格偏重の入札・契約制度
- 価格競争の激化による民間企業の経営体質の弱体化
- 社会の多様化・複雑化に対して総合的な判断ができる技術者の不足
- 若者の土木離れによる技術者の不足
- 知らない/分からない

意見記入欄:

B. 地域における社会資本整備の事業執行時の問題点や懸念すべき状況について

1) 地域における社会資本整備について、地域の住民や産業が本当に必要としていることが、事業に反映されていると思いますか? : *

- そう思う
- そう思わない
- どちらでもない
- 知らない/分からない

意見記入欄:

2) 高度な技術的判断やマネジメントが不可欠な事業において、「地方自治体」に十分に認識・理解されている、あるいは「地方自治体」に監理や評価のできる人材がいると思いますか? : *

- そう思う
- そう思わない
- どちらでもない
- 知らない/分からない

意見記入欄:

3) 高度な技術的判断やマネジメントが不可欠な事業において、その必要性が「民間企業」に十分に認識・理解されている、あるいは「民間企業」には十分な技術力のある人材がいると思いますか? : *

- そう思う
- そう思わない
- どちらでもない
- 知らない/分からない

意見記入欄:

4)社会資本整備を取り巻く環境が大きく変化している中で、答えの決まっていない課題に対して最適解を導き出す「エンジニアリング・デザイン能力やコンサルティング能力」が重要だと考えられますが、これらの能力は「知恵は只(ただ)」という価値観により軽視されていると思いますか? : *

- そう思う
- そう思わない
- どちらでもない
- 知らない/分からない

意見記入欄:

5)社会資本整備に関する「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」を、「標準的もしくは定型的な作業」と区別して、その報酬額を決定する方法については、下記のような取り組みが考えられますが、可能性や効果の面で期待できるものは何ですか? (2つまで) : *

- VE提案のように、「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」を受けた効果が金額評価できるものは、その評価に基づいて報酬額を決定する。
- 「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」の成果が容易に金額評価できないものは、第三者評価者(あるいは第三者委員会)の評価により、報酬額を決定する。
- 社会の様々な「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」に適用されている方法を適用して報酬額を決定する。
- 別案(「意見記入欄」にご意見をお願いします。)
- 知らない/分からない

意見記入欄:

C. 地域における社会資本整備に関する官民の連携・協働について

1)地域における良質な社会資本整備を実施していくために、今後、地方自治体の技術者と、大学やNPOを含む民間の専門技術者等(以下「民間の専門技術者」と略す)との連携・協働が進展すると思いますか? : *

- そう思う
- そう思わない
- どちらでもない
- 知らない/分からない

意見記入欄:

2)事業の各段階での官民の連携・協働について、下記のような取り組みが考えられますが、可能性や効果の面で期待できることは何ですか? (2つまで) : *

- 民間企業に発注している現在の業務範囲を拡大し、これまで地方自治体職員が行ってきた事務的・技術的業務を追加する。
- 現在、地方自治体の内部で行っている企画・立案業務に、契約の上、民間の専門技術者を参画させる。(地方自治体内の会議や打合せに同席、電話やメールによる相談など)

- 地方自治体が、第三者委員会等の専門家組織を設置し、自治体内部の業務や発注した業務に対して、課題抽出や進捗・成果のレビュー等を行う。
- 別案(「意見記入欄」にご意見をお願いします。)
- 知らない/分からない

意見記入欄:

3) 地方自治体の技術者と民間の専門技術者の資質の向上やキャリア形成について、下記のような取り組みが考えられますが、可能性や効果の面で期待できることは何ですか？(2つまで): *

- 地方自治体の技術者と民間の専門技術者で、業務成果を他者の参考になるよう論文や報告にまとめて、土木学会論文集などに投稿する。
- 学会や協会の勉強会・講習会・ワークショップなどを通じて、地方自治体の技術者と民間の専門技術者が、意見交換や共通認識の形成を行う。(併せてマスコミやHPへの情報開示を行う。)
- 学会や協会等第三者組織を調整役にして、地方自治体の技術者と民間の専門技術者が相互に出向し、実業務を経験することにより、相互の実態や課題の認識・理解を深める。
- 別案(「意見記入欄」にご意見をお願いします。)
- 知らない/分からない

意見記入欄:

4) 地方自治体の技術者や民間の専門技術者は、自ら、「土木」に対する社会的評価を向上させる取り組みとして何を行っていると思いますか?: * (それぞれ3つまで)

①組織的な取り組み(学会・委員会・自治体・会社・協会など): *

- 新聞・テレビ等による社会へ向けた事業や調査研究成果の発信、提言など
- 土木以外の学会・協会等との協働(調査・講習会等の共同開催など)
- 学校の教員や生徒、市民団体、市民個人との協働(ワークショップ・イベントなど)
- コンプライアンス意識を高める所属組織内の様々な取り組み
- その他(「意見記入欄」に記述をお願いします。)
- 特に努力しているとは言えない。
- 知らない/分からない

意見記入欄:

②個人的な取り組み: *

- 土木以外の論文集・雑誌・書籍などに意見や研究成果などを投稿
- 異文化交流・市民団体の集まり・自治会への参加等、専門能力を活かした社会貢献
- SNSやツイッターなどへ技術者・研究者としての意見を投稿
- コンプライアンス違反になる事例の学習、同僚との意見交換など
- その他(「意見記入欄」に記述をお願いします。)
- (自分を含め)特に努力しているとは言えない。
- 知らない/分からない

意見記入欄:

D. ご回答者の属性について

年齢: *

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代～

職業: *

- 学生
- 教職員
- 研究者
- 国家公務員
- 地方公務員
- 民間(事業会社)
- 民間会社(コンサル)
- 民間会社(建設会社)
- 民間会社(その他)
- NPO

主な活動地域: *

- 首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉の4都県)
- 北海道
- 東北
- 首都圏を除く関東
- 東海
- 北陸・信越
- 近畿
- 中国
- 四国
- 九州・沖縄
- 海外

「意見記入欄」等の内容で、ご確認させていただきたい場合があります。もし、よろしければ、問い合わせさせていただく場合のメールアドレスの記入をお願いいたします。:

送信

D. ご回答者の属性について

N= 265

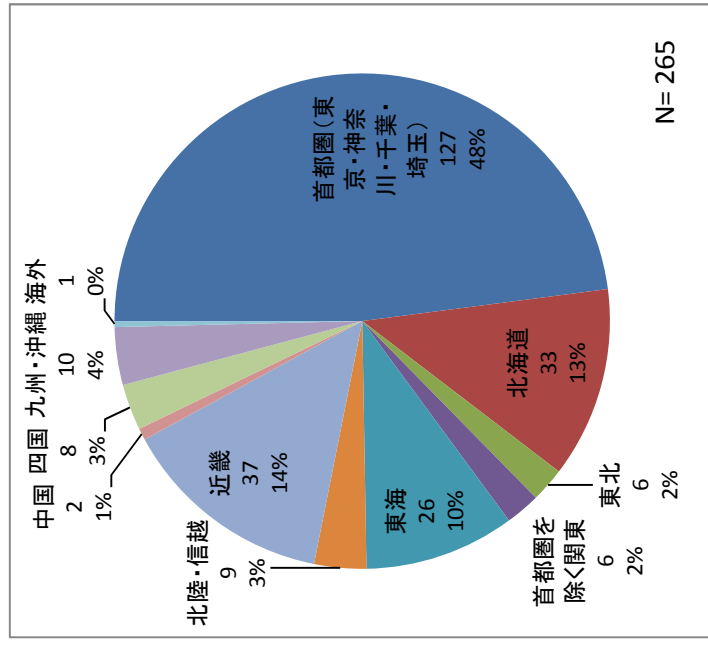
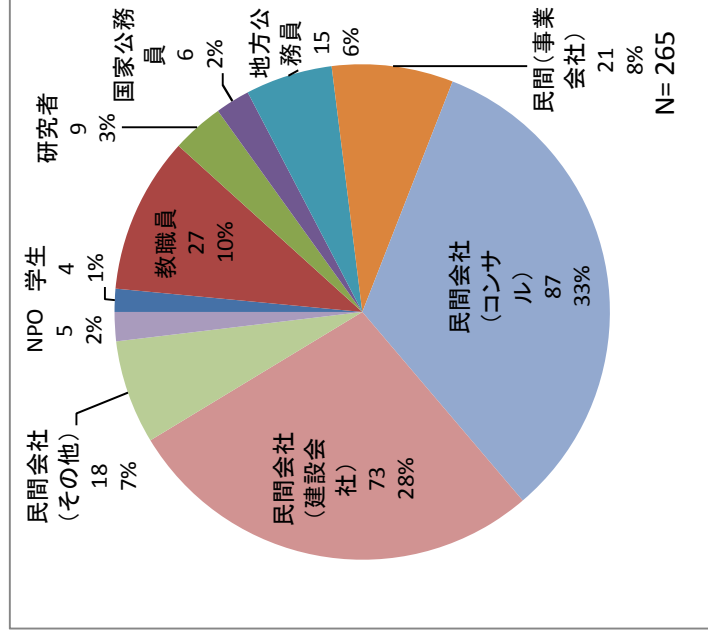
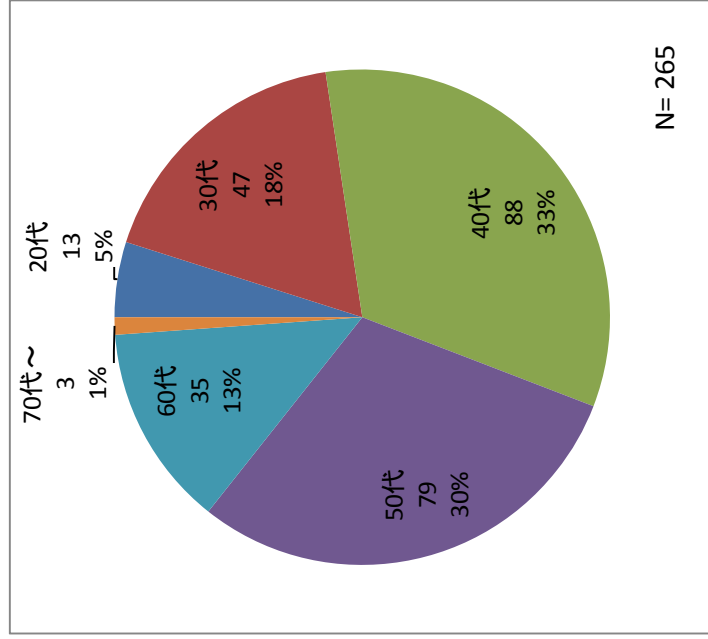
	回答数	構成比
20代	13	4.9%
30代	47	17.7%
40代	88	33.2%
50代	79	29.8%
60代	35	13.2%
70代～	3	1.1%

N= 265

	回答数	構成比
学生	4	1.5%
教職員	27	10.2%
研究者	9	3.4%
国家公務員	6	2.3%
地方公務員	15	5.7%
民間(事業会社)	21	7.9%
民間会社(コンサル)	87	32.8%
民間会社(建設会社)	73	27.5%
民間会社(その他)	18	6.8%
NPO	5	1.9%

N= 265

	回答数	構成比
首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)	127	47.9%
北海道	33	12.5%
東北	6	2.3%
首都圏を除く関東	6	2.3%
東海	26	9.8%
北陸・信越	9	3.4%
近畿	37	14.0%
中国	2	0.8%
四国	8	3.0%
九州・沖縄	10	3.8%
海外	1	0.4%



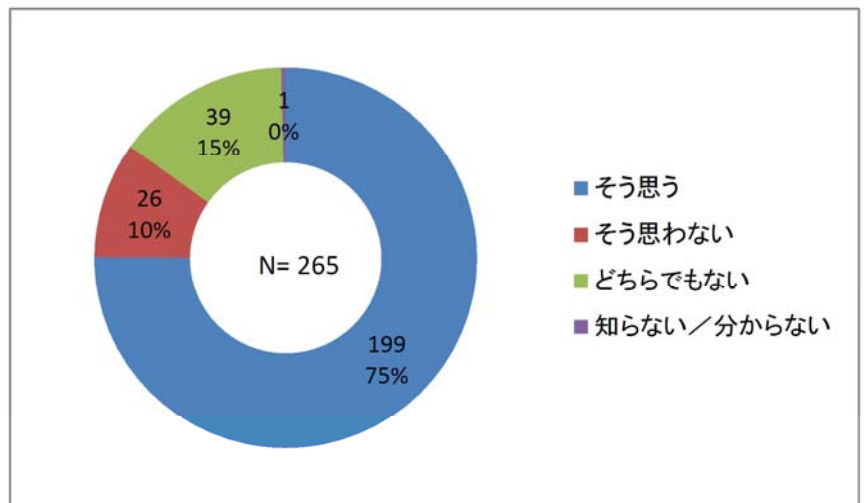
コンサルタント委員会 地域におけるコンサルティング・サービスのあり方に関する検討特別小委員会
 「地域における社会資本整備への官民の連携・協働のあり方」に関するアンケート(全体)

A. 社会資本整備を取り巻く環境について

1)「地域におけるこれからの社会資本整備は、国に代わり地域が主体的な事業展開を行い、民間のノウハウや技術力を活用するなど、新たな手法や仕組みが必要である」、このような問題提起に対してどのように思いますか？

N= 265

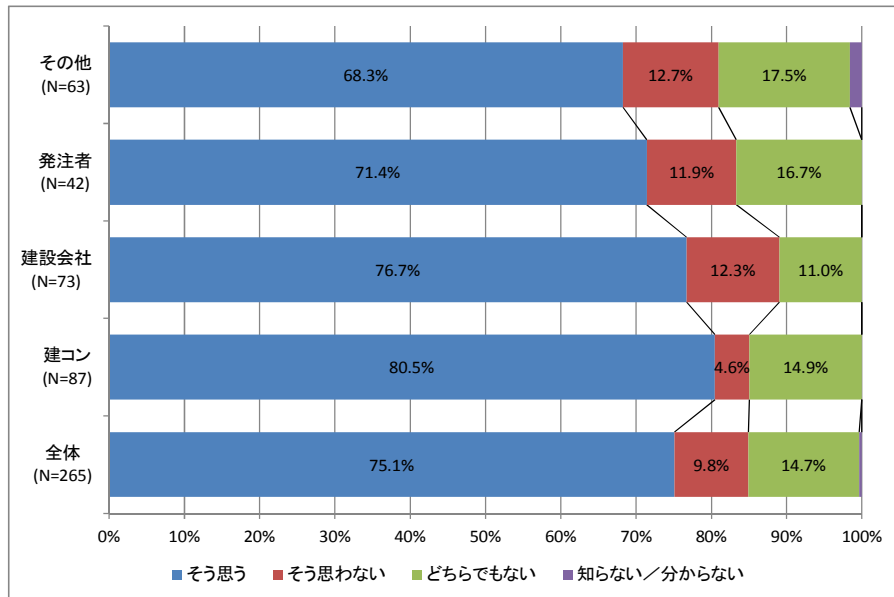
	回答数	構成比
そう思う	199	75.1%
そう思わない	26	9.8%
どちらでもない	39	14.7%
知らない／分からない	1	0.4%



A. 社会資本整備を取り巻く環境について

1) 「地域におけるこれからの社会資本整備は、国に代わり地域が主体的な事業展開を行い、民間のノウハウや技術力を活用するなど、新たな手法や仕組みが必要である」、このような問題提起に対してどのように思いますか？

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
そう思う	75.1%	80.5%	76.7%	71.4%	68.3%	1.00	1.07	1.02	0.95	0.91
そう思わない	9.8%	4.6%	12.3%	11.9%	12.7%	1.00	0.47	1.26	1.21	1.29
どちらでもない	14.7%	14.9%	11.0%	16.7%	17.5%	1.00	1.02	0.74	1.13	1.19
知らない/分からない	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.00	0.00	0.00	0.00	4.21
回答数	265	87	73	42	63					

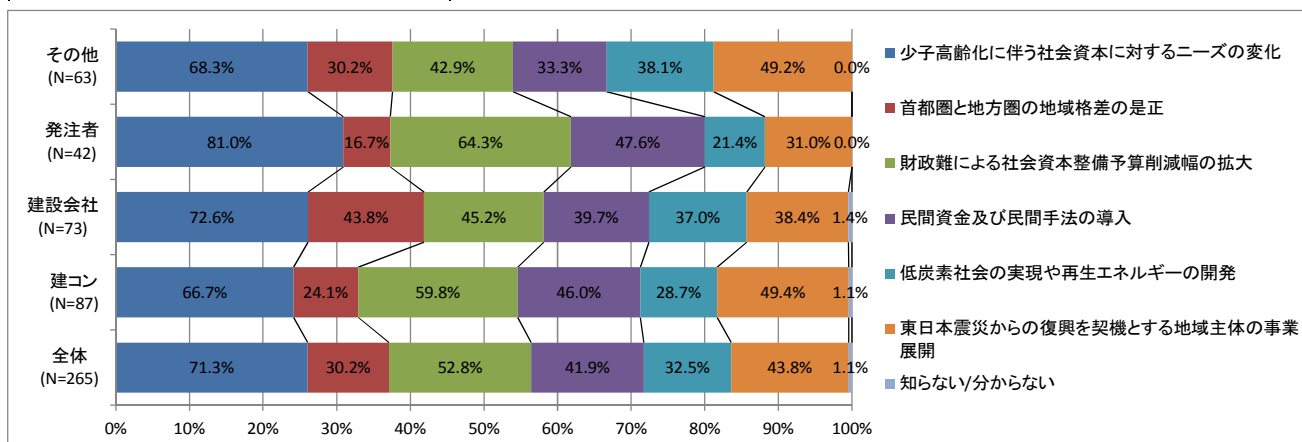


所属別回答割合対比-1/13

A. 社会資本整備を取り巻く環境について

2) 地域におけるこれからの社会資本整備において、重要になるテーマは何だと考えますか？(3つまで)

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
少子高齢化に伴う社会資本に対するニーズの変化	71.3%	66.7%	72.6%	81.0%	68.3%	1.00	0.93	1.02	1.14	0.96
首都圏と地方圏の地域格差の是正	30.2%	24.1%	43.8%	16.7%	30.2%	1.00	0.80	1.45	0.55	1.00
財政難による社会資本整備予算削減幅の拡大	52.8%	59.8%	45.2%	64.3%	42.9%	1.00	1.13	0.86	1.22	0.81
民間資金及び民間手法の導入	41.9%	46.0%	39.7%	47.6%	33.3%	1.00	1.10	0.95	1.14	0.80
低炭素社会の実現や再生エネルギーの開発	32.5%	28.7%	37.0%	21.4%	38.1%	1.00	0.89	1.14	0.66	1.17
東日本震災からの復興を契機とする地域主体の事業展開	43.8%	49.4%	38.4%	31.0%	49.2%	1.00	1.13	0.88	0.71	1.12
知らない/分からない	1.1%	1.1%	1.4%	0.0%	0.0%	1.00	1.02	1.21	0.00	0.00
回答数	265	87	73	42	63					

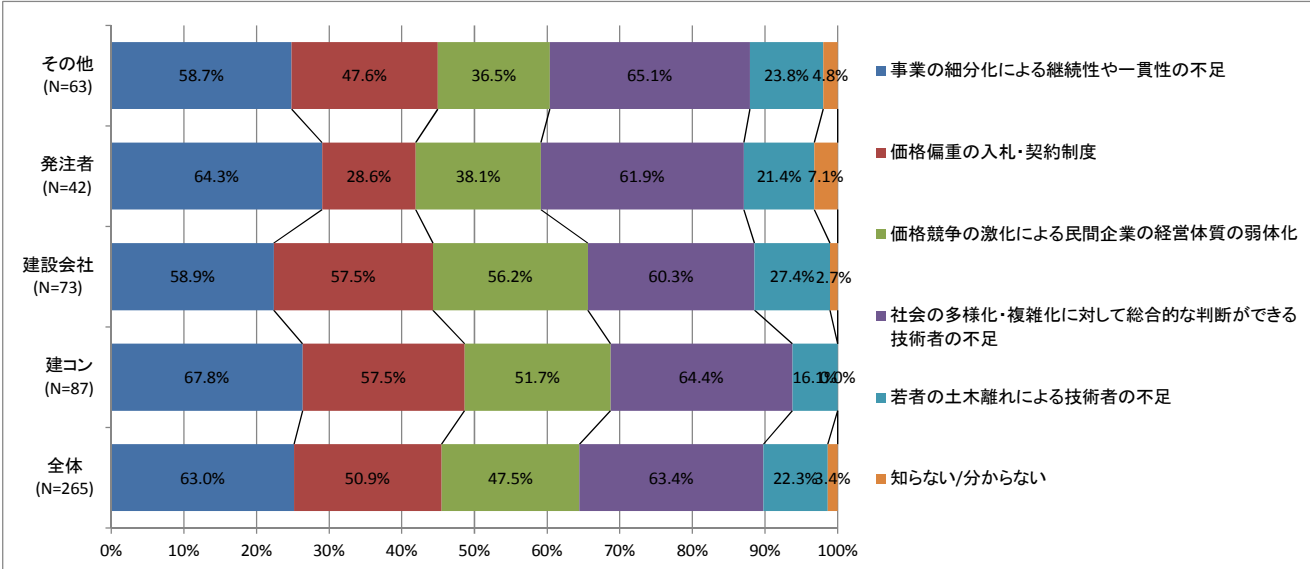


所属別回答割合対比-2/13

A. 社会資本整備を取り巻く環境について

3) 地域における社会資本整備の妨げになっていることは何だと考えますか? (3つまで)

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
事業の細分化による継続性や一貫性の不足	63.0%	67.8%	58.9%	64.3%	58.7%	1.00	1.08	0.93	1.02	0.93
価格偏重の入札・契約制度	50.9%	57.5%	57.5%	28.6%	47.6%	1.00	1.13	1.13	0.56	0.93
価格競争の激化による民間企業の経営体質の弱体化	47.5%	51.7%	56.2%	38.1%	36.5%	1.00	1.09	1.18	0.80	0.77
社会の多様化・複雑化に対して総合的な判断ができる技術者の不足	63.4%	64.4%	60.3%	61.9%	65.1%	1.00	1.02	0.95	0.98	1.03
若者の土木離れによる技術者の不足	22.3%	16.1%	27.4%	21.4%	23.8%	1.00	0.72	1.23	0.96	1.07
知らない/分からない	3.4%	0.0%	2.7%	7.1%	4.8%	1.00	0.00	0.81	2.10	1.40
	265	87	73	42	63					

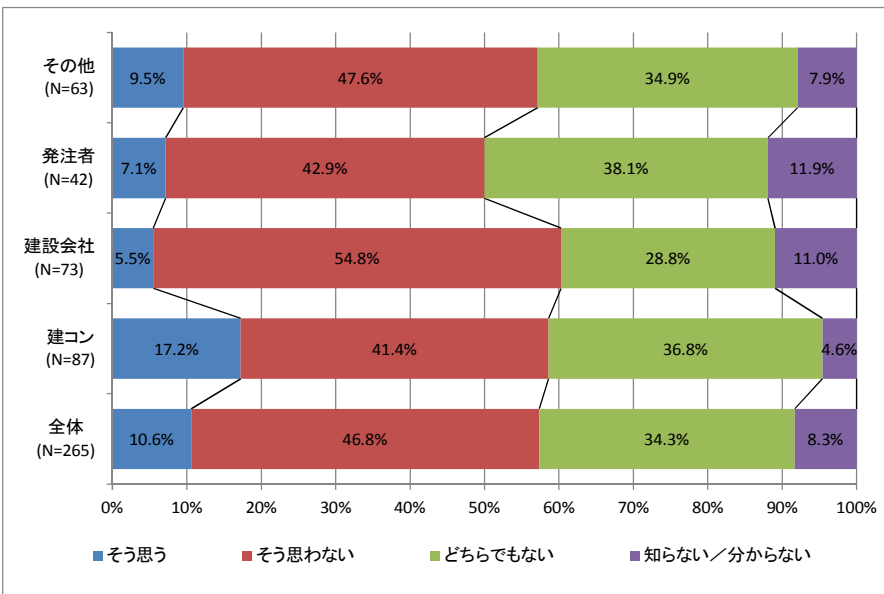


所属別回答割合対比-3/13

B. 地域における社会資本整備の事業執行時の問題点や懸念すべき状況について

1) 地域における社会資本整備について、地域の住民や産業が本当に必要としていることが、事業に反映されていると思いますか?

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
そう思う	10.6%	17.2%	5.5%	7.1%	9.5%	1.00	1.63	0.52	0.68	0.90
そう思わない	46.8%	41.4%	54.8%	42.9%	47.6%	1.00	0.88	1.17	0.92	1.02
どちらでもない	34.3%	36.8%	28.8%	38.1%	34.9%	1.00	1.07	0.84	1.11	1.02
知らない/分からない	8.3%	4.6%	11.0%	11.9%	7.9%	1.00	0.55	1.32	1.43	0.96
	265	87	73	42	63					

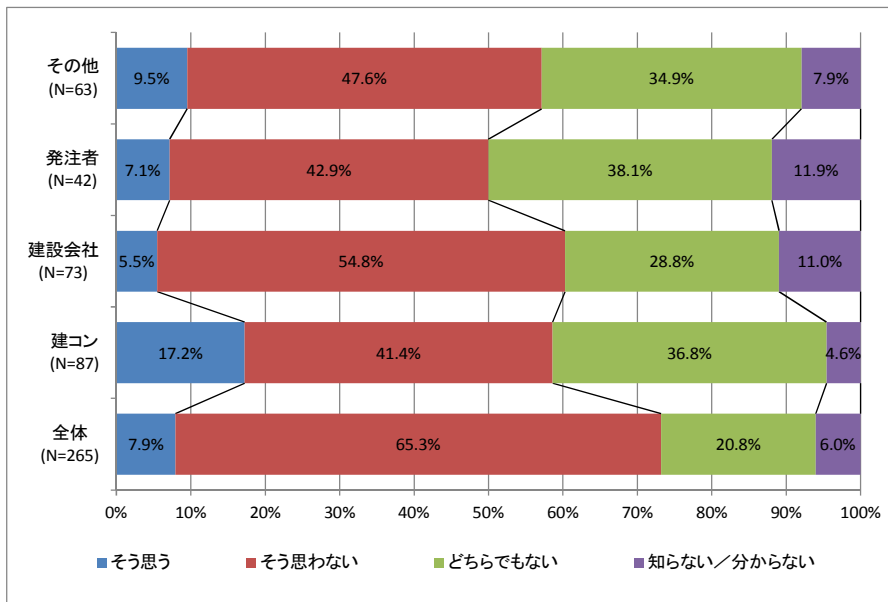


所属別回答割合対比-4/13

B. 地域における社会資本整備の事業執行時の問題点や懸念すべき状況について

2) 高度な技術的判断やマネジメントが不可欠な事業において、「地方自治体」に十分に認識・理解されている、あるいは「地方自治体」に監理や評価のできる人材がいると思いますか？

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
そう思う	7.9%	17.2%	5.5%	7.1%	9.5%	1.00	2.18	0.69	0.90	1.20
そう思わない	65.3%	41.4%	54.8%	42.9%	47.6%	1.00	0.63	0.84	0.66	0.73
どちらでもない	20.8%	36.8%	28.8%	38.1%	34.9%	1.00	1.77	1.39	1.84	1.68
知らない/分からない	6.0%	4.6%	11.0%	11.9%	7.9%	1.00	0.76	1.82	1.97	1.31
	265	87	73	42	63					

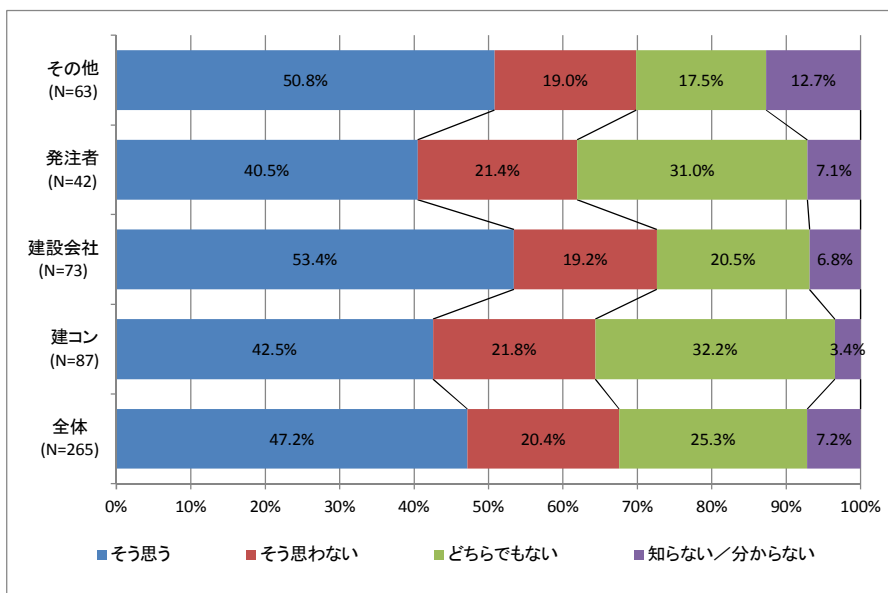


所属別回答割合対比-5/13

B. 地域における社会資本整備の事業執行時の問題点や懸念すべき状況について

3) 高度な技術的判断やマネジメントが不可欠な事業において、その必要性が「民間企業」に十分に認識・理解されている、あるいは「民間企業」には十分な技術力のある人材がいると思いますか？

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
そう思う	47.2%	42.5%	53.4%	40.5%	50.8%	1.00	0.90	1.13	0.86	1.08
そう思わない	20.4%	21.8%	19.2%	21.4%	19.0%	1.00	1.07	0.94	1.05	0.93
どちらでもない	25.3%	32.2%	20.5%	31.0%	17.5%	1.00	1.27	0.81	1.22	0.69
知らない/分からない	7.2%	3.4%	6.8%	7.1%	12.7%	1.00	0.48	0.96	1.00	1.77
	265	87	73	42	63					

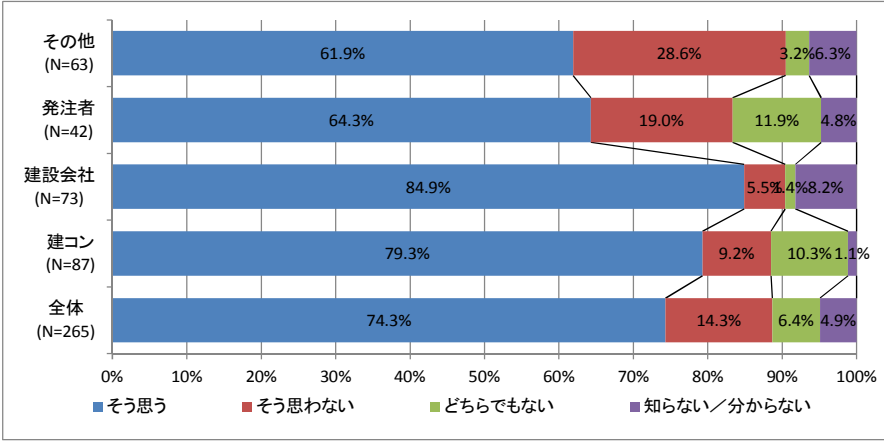


所属別回答割合対比-6/13

B. 地域における社会資本整備の事業執行時の問題点や懸念すべき状況について

4) 社会資本整備を取り巻く環境が大きく変化している中で、答えの決まっていない課題に対して最適解を導き出す「エンジニアリング・デザイン能力やコンサルティング能力」が重要だと考えられますが、これらの能力は「知恵は只(ただ)」という価値観により軽視されていると思いませんか？

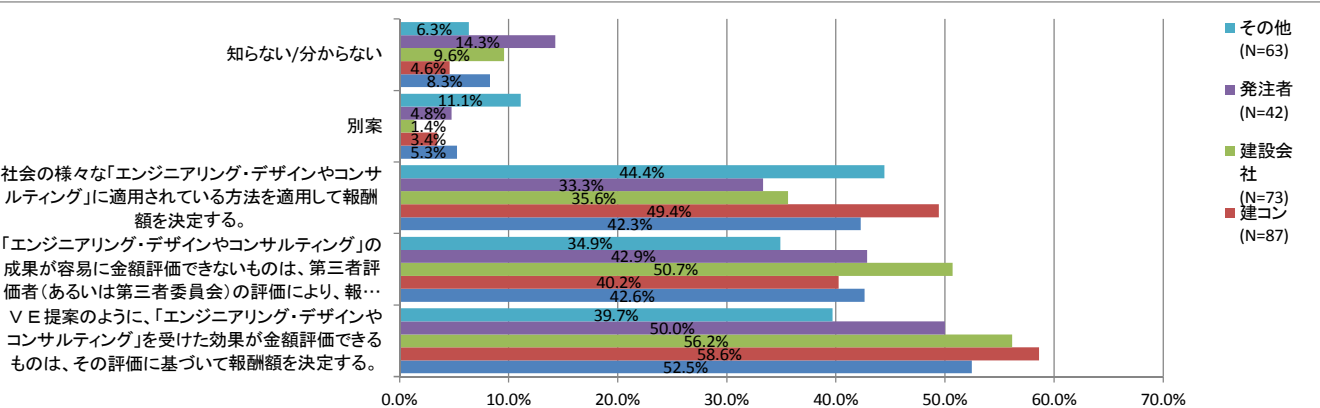
	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
そう思う	74.3%	79.3%	84.9%	64.3%	61.9%	1.00	1.07	1.14	0.86	0.83
そう思わない	14.3%	9.2%	5.5%	19.0%	28.6%	1.00	0.64	0.38	1.33	1.99
どちらでもない	6.4%	10.3%	1.4%	11.9%	3.2%	1.00	1.61	0.21	1.86	0.49
知らない/分からない	4.9%	1.1%	8.2%	4.8%	6.3%	1.00	0.23	1.68	0.97	1.29
	265	87	73	42	63					



B. 地域における社会資本整備の事業執行時の問題点や懸念すべき状況について

5) 社会資本整備に関する「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」を、「標準的もしくは定型的な作業」と区別して、その報酬額を決定する方法については、下記のような取り組みが考えられますが、可能性や効果の面で期待できるものは何ですか？(2つまで)

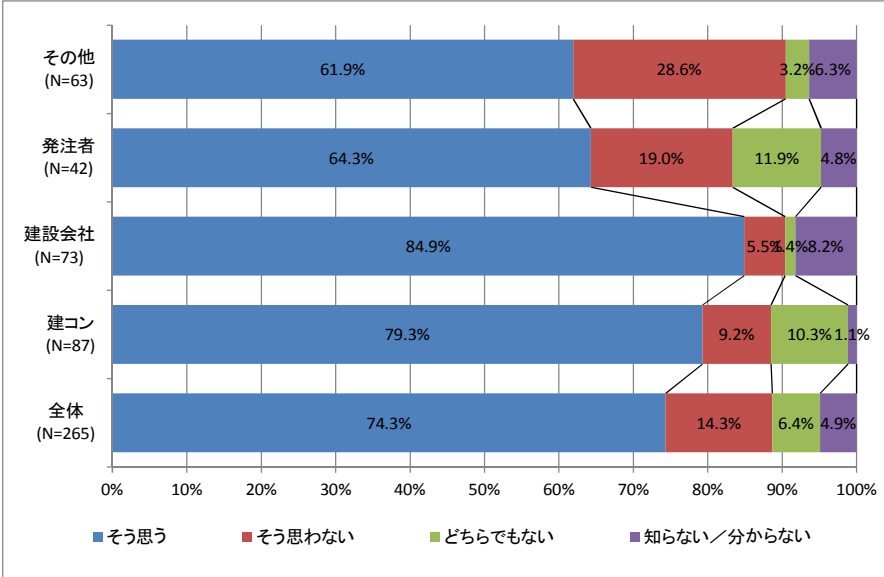
	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
VE提案のように、「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」を受けた効果が金額評価できるものは、その評価に基づいて報酬額を決定する。	52.5%	58.6%	56.2%	50.0%	39.7%	1.00	1.12	1.07	0.95	0.76
「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」の成果が容易に金額評価できないものは、第三者評価者(あるいは第三者委員会)の評価により、報酬額を決定する。	42.6%	40.2%	50.7%	42.9%	34.9%	1.00	0.94	1.19	1.01	0.82
社会の様々な「エンジニアリング・デザインやコンサルティング」に適用されている方法を適用して報酬額を決定する。	42.3%	49.4%	35.6%	33.3%	44.4%	1.00	1.17	0.84	0.79	1.05
別案	5.3%	3.4%	1.4%	4.8%	11.1%	1.00	0.65	0.26	0.90	2.10
知らない/分からない	8.3%	4.6%	9.6%	14.3%	6.3%	1.00	0.55	1.16	1.72	0.76
	265	87	73	42	63					



C. 地域における社会資本整備に関する官民の連携・協働について

1) 地域における良質な社会資本整備を実施していくために、今後、地方自治体の技術者と、大学やNPOを含む民間の専門技術者等(以下「民間の専門技術者」と略す)との連携・協働が進展すると思いませんか？

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
そう思う	62.3%	63.2%	45.2%	69.0%	76.2%	1.00	1.02	0.73	1.11	1.22
そう思わない	19.2%	19.5%	34.2%	9.5%	7.9%	1.00	1.02	1.78	0.49	0.41
どちらでもない	13.2%	12.6%	13.7%	19.0%	9.5%	1.00	0.96	1.04	1.44	0.72
知らない/分からない	5.3%	4.6%	6.8%	2.4%	6.3%	1.00	0.87	1.30	0.45	1.20
	265	87	73	42	63					

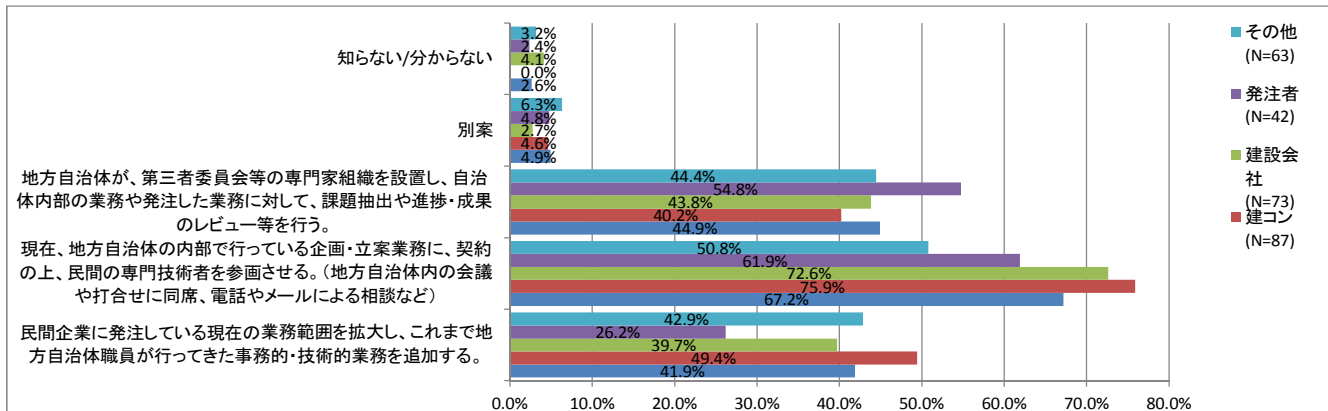


所属別回答割合対比-9/13

C. 地域における社会資本整備に関する官民の連携・協働について

2) 事業の各段階での官民の連携・協働について、下記のような取り組みが考えられますが、可能性や効果の面で期待できることは何ですか？

	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
民間企業に発注している現在の業務範囲を拡大し、これまで地方自治体職員が行ってきた事務的・技術的業務を追加する。	41.9%	49.4%	39.7%	26.2%	42.9%	1.00	1.18	0.95	0.63	1.02
現在、地方自治体の内部で行っている企画・立案業務に、契約の上、民間の専門技術者を参画させる。(地方自治体内の会議や打合せに同席、電話やメールによる相談など)	67.2%	75.9%	72.6%	61.9%	50.8%	1.00	1.13	1.08	0.92	0.76
地方自治体が、第三者委員会等の専門家組織を設置し、自治体内部の業務や発注した業務に対して、課題抽出や進捗・成果のレビュー等を行う。	44.9%	40.2%	43.8%	54.8%	44.4%	1.00	0.90	0.98	1.22	0.99
別案	4.9%	4.6%	2.7%	4.8%	6.3%	1.00	0.94	0.56	0.97	1.29
知らない/分からない	2.6%	0.0%	4.1%	2.4%	3.2%	1.00	0.00	1.56	0.90	1.20
	265	87	73	42	63					

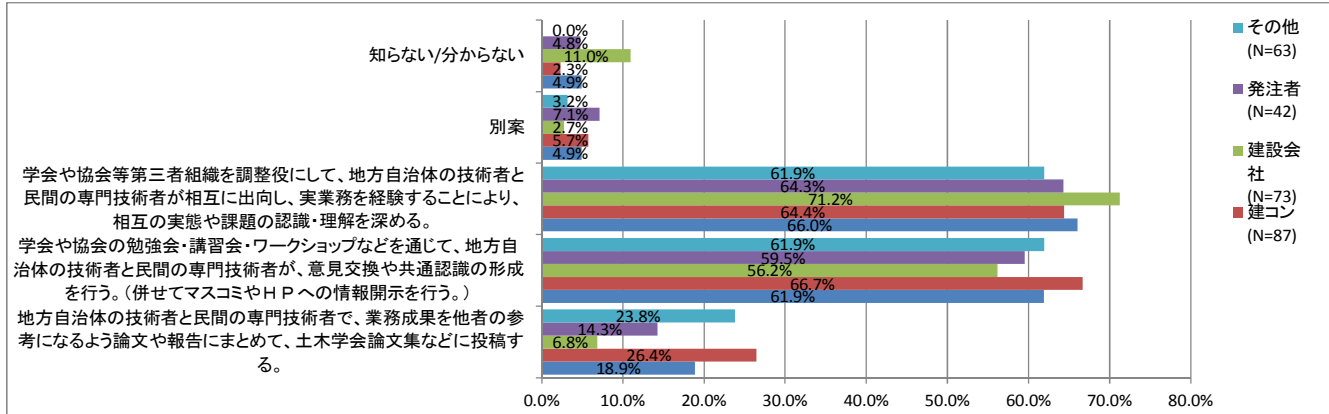


所属別回答割合対比-10/13

C. 地域における社会資本整備に関する官民の連携・協働について

3) 地方自治体の技術者と民間の専門技術者の資質の向上やキャリア形成について、下記のような取り組みが考えられますが、可能性や効果の面で期待できることは何ですか？(2つまで)

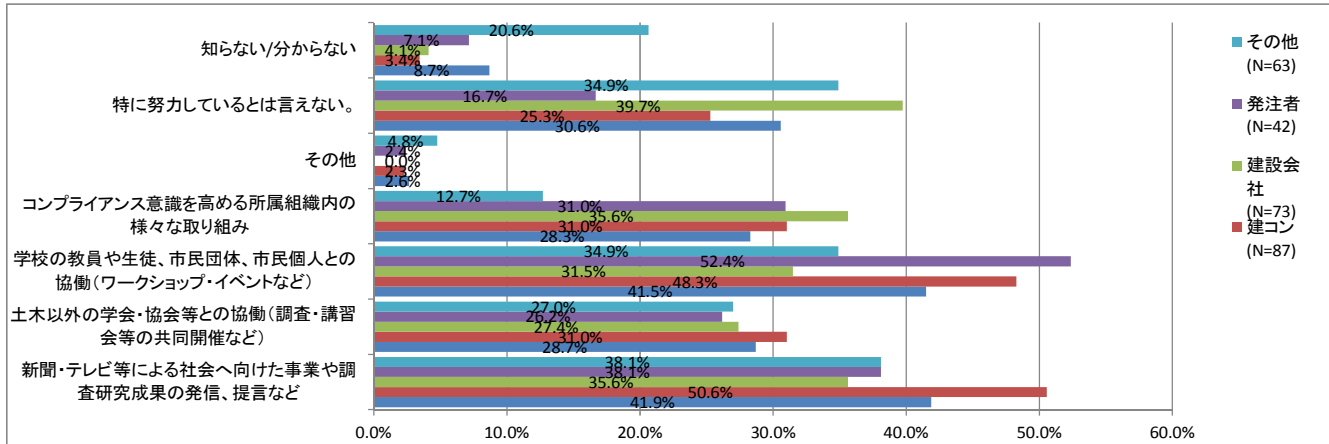
	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
地方自治体の技術者と民間の専門技術者で、業務成果を他者の参考になるよう論文や報告にまとめて、土木学会論文集などに投稿する。	18.9%	26.4%	6.8%	14.3%	23.8%	1.00	1.40	0.36	0.76	1.26
学会や協会の勉強会・講習会・ワークショップなどを通じて、地方自治体の技術者と民間の専門技術者が、意見交換や共通認識の形成を行う。(併せてマスコミやHPへの情報開示を行う。)	61.9%	66.7%	56.2%	59.5%	61.9%	1.00	1.08	0.91	0.96	1.00
学会や協会等第三者組織を調整役にして、地方自治体の技術者と民間の専門技術者が相互に出向し、実業務を経験することにより、相互の実態や課題の認識・理解を深める。	66.0%	64.4%	71.2%	64.3%	61.9%	1.00	0.97	1.08	0.97	0.94
別案	4.9%	5.7%	2.7%	7.1%	3.2%	1.00	1.17	0.56	1.46	0.65
知らない/分からない	4.9%	2.3%	11.0%	4.8%	0.0%	1.00	0.47	2.23	0.97	0.00
	265	87	73	42	63					



C. 地域における社会資本整備に関する官民の連携・協働について

4) 地方自治体の技術者や民間の専門技術者は、自ら、「土木」に対する社会的評価を向上させる取り組みとして何を行っていると思いますか？

①組織的な取り組み(学会・委員会・自治体・会社・協会など)	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
新聞・テレビ等による社会へ向けた事業や調査研究成果の発信、提言など	41.9%	50.6%	35.6%	38.1%	38.1%	1.00	1.21	0.85	0.91	0.91
土木以外の学会・協会等との協働(調査・講習会等の共同開催など)	28.7%	31.0%	27.4%	26.2%	27.0%	1.00	1.08	0.96	0.91	0.94
学校の教員や生徒、市民団体、市民個人との協働(ワークショップ・イベントなど)	41.5%	48.3%	31.5%	52.4%	34.9%	1.00	1.16	0.76	1.26	0.84
コンプライアンス意識を高める所属組織内の様々な取り組み	28.3%	31.0%	35.6%	31.0%	12.7%	1.00	1.10	1.26	1.09	0.45
その他	2.6%	2.3%	0.0%	2.4%	4.8%	1.00	0.87	0.00	0.90	1.80
特に努力しているとは言えない。	30.6%	25.3%	39.7%	16.7%	34.9%	1.00	0.83	1.30	0.55	1.14
知らない/分からない	8.7%	3.4%	4.1%	7.1%	20.6%	1.00	0.40	0.47	0.82	2.38
	265	87	73	42	63					



C. 地域における社会資本整備に関する官民の連携・協働について

4) 地方自治体の技術者や民間の専門技術者は、自ら、「土木」に対する社会的評価を向上させる取り組みとして何を行っていると思いますか？

②個人的な取り組み	構成比					特性比率				
	全体	建コン	建設会社	発注者	その他	全体	建コン	建設会社	発注者	その他
土木以外の論文集・雑誌・書籍などに意見や研究成果などを投稿	29.1%	33.3%	21.9%	31.0%	28.6%	1.00	1.15	0.75	1.07	0.98
異文化交流・市民団体の集まり・自治会への参加等、専門能力を活かした社会貢献	45.3%	51.7%	34.2%	42.9%	49.2%	1.00	1.14	0.76	0.95	1.09
SNSやツイッターなどへ技術者・研究者としての意見を投稿	12.1%	13.8%	5.5%	9.5%	17.5%	1.00	1.14	0.45	0.79	1.45
コンプライアンス違反になる事例の学習、同僚との意見交換など	23.8%	21.8%	32.9%	28.6%	11.1%	1.00	0.92	1.38	1.20	0.47
その他	2.6%	2.3%	0.0%	2.4%	4.8%	1.00	0.87	0.00	0.90	1.80
(自分を含め)特に努力しているとは言えない。	26.0%	28.7%	37.0%	21.4%	11.1%	1.00	1.10	1.42	0.82	0.43
知らない/分からない	9.8%	3.4%	5.5%	9.5%	22.2%	1.00	0.35	0.56	0.97	2.26
	265	87	73	42	63					

